平成31年度学校教育目標 豊かな人間性をそなえ、主体的で確かな実践力をもつ児童の育成 北九州市立 深町 小学校

平成31年度学校教育目標 豊かな人間性をそなえ、主体的で確かな実践力をもつ児童の育成										i	深町 小学	单校
	本年度の重点	4~8月 第	~12月 第2期 中間評価					年度末評価				
題の解決に向けて自分で考え、		取粗状況	○成果 ◆課題と改善点	<b>▶</b> 取組状況			○成果 ◆課題と改書	·		達成日標の評	価と次年度の方向性	
【算数科での授業改善】 関学すからの関連を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	○研究主題推進と合わせて以下の点を意識して授業づくりを行う。 ・順序だてて思考するための話型と接続調の活用を徹底する。 ・児童自身でまとめを書くための時間の確保をする。 ・児者力を育成するためのノート活用の仕方の工夫を各学年の児童の発達段階を考慮しながら徹底していく。 ・思考を深めるための思考の手順を確実に定着させる。 ・主題推進と家庭学習の仕方の系統性を関係付け、家庭学習との連携を図る。 ○考える土台を支える家庭学習の実施 ・深町小家庭学習メニューを作成し、全家庭に配布し、家庭学習の充実を図る。 ・家庭学習に励んでいる子どもを表彰し、家庭学習への意識の高揚を図る。(家庭学習マイスター賞の表彰実施)・よい自主学習ノートは、どこがどのようによいのかコメントをつけて校内掲示板に掲示する。[適宜]											
目標 <全国·北九学調児童質問紙等> H30 H31	── 児 竜 質 問 内 容 ※右の%は、肯定的回答(「当てはまる」 「どちらかと言えば当てはまる」等)の割合の合計		平成30年度全国学力・学習 状況調査の結果 (または学校教育アンケート) 中成30年度北九州 (または学校教育アンケート) 小4の結果		・自アンケート) 状況		度全国学力・学習 調査の結果 <b>で独自アンケー</b> ト)	H30小5 H31小6 の比較 /	平成31年度北九州 (または学校教 小4の結果			
57	授業では、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合いの	内容を理解して、相手の考えを最後まで聞	き、自分の考えをしっかりと伝えていましたか。	65	%	86.4 %	87.8 %		%		%	%
び の 育	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書	94.2	%	89.2 %	100 %	%			%	%		
学習定着 15	学校の授業時間以外に、普段(月曜日~金曜日)、1日当た	65.3	%	27 %	27 % 17.1 %			%		%		
							1					

本年度の重点			太圧度の重点	4~8月 第1期 中間評価			~12月 第2其	胡 山間評価		年度末評価		
	達成目標[本年度のゴール] ゴールに向けた重点的取組		取組状況	○成果 ◆課題と改善点	取組状			<b>—</b>	達成目標の評価と次			
◇の的上◇振	5 児 音 晳 問 紙 2 1 「 /	る」で肯定 合80%以 育授業で 的に答えた	○担任は体育の一単位時間の学習において、活動に入る前の「めあて」「和らい」の確認を行い、見通しをもって今年度も活動に取り組ませる。また、体育の学習の際にホワイトボード等を活用し、「めあて」「まとめ」を行うようにし、児童の学習への意識の継続化を図る。 ○担任は体育の授業の開始時に「ジャンプアップ運動」等を取り入れ、体力アップに努めさせる。									
*組 **に ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	【運動習慣】  ◇児童質問紙1「運動が好き」 で肯定的に答えた児童の割合9 5%		[学期ごとの深町小選手権の実施](選手権ウィーク設定) ・1学期「登り棒選手権」(体育委員会) ・2学期「なわとび集会」(児童委員会) ・3学期「健康マラソン」(体育委員会) 〇特活主任は「なわとび週間」「なかよし広場(縦割り活動」において体を動かす活動に取り組み運動することの楽しさを味わわせる。 ○体育主任及び特活主任を中心に学期に1回の割合で「選手権ウィーク」(1週間)を設定し、握力、登り棒等を使った運動に親しませ取り組んだことを「がんばりカード」に記録させ、児童自身の見える化に努め、今年度も励みとさせる。									
<全国	目 標 体力児童質問紙等>					平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果( <i>または学校装負アンケー</i> 男子 女子			自アンケート)	公 平成31年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果 <u>(または学校教育アンケール)</u> 男子 女子		
							54.5	%	71.4	%	95T	%
	授業改善	21	体育授業で振り返る活動				77.3	%	76.1	%	%	%
37	運動習慣	1	運動が好き				95.5	%	90.5	%	%	%
<b>建</b> 到日頃		15	健康に運動は大切				95.4	%	95.2	%	%	%

## 平成31年度スクールプラン

平成31年度学校教育目標 豊かな人間性をそなえ、主体的で確かな実践力をもつ児童の育成 北九州市立 小学校 深町 4~8月 第1期 中間評価 ○成果 ◆課題と改善点 本年度の重点 年度末評価 達成目標の評価と次年度の方向性 取組状況 達成日標「本年度のゴール □□ルに同けた重点的取組 ○担任は学級活動や帰りの会で「友達のよいところ見付け」を行 い、児童相互に認め合う気持ちをもたせ、支持的風土のある学級っ 心の育ちに関する取組 【心の育ち】 に取り組む。(クラスで子どものよさを相互評価する場の設定) 児童質問紙5「自分にはよいところ ○総合的な学習の時間の主任を中心にカリキュラムにキャリア教育を年間指導計画に位置付ける。またキャリア教育に関わる方をG Tとして招き、いろいろな職業の方々の話を聞かせたり質問させたり があると思う」について肯定的に回 答した児童の割合85%以上 ○児童質問紙15「いじめは、どんな 自分の考えを述べさせたりして将来の夢をもてるように本年度も継続 理由があってもいけないことだと思 して実践する(夢実現プロジェクトの実践)」。 う」について肯定的に回答した児童 の割合100% の割合100% ○児童質問紙8「将来の夢や目標 ・中や休み時間の児童様子等をしっかりと観察し、わずかな変化も J児童質問紙別 将来の夢や目標 もっているかりについて肯定的に回 等した児童の割合70%以上 果も、しかりと確認する。また、月1回実施の「こころのアンケート」の意 にた児童の割合70%以上 ダ| た児童の割合70%以上 ○児童虐待を見逃さないための普 | 虐待対応委員会で対応する。 段からの児童の言動等観察の徹 工 平成30年度北九州市学力状況調査 平成31年度北九州市学力状況調査 平成30年度全国学力·学習 平成31年度全国学力·学習 質問番号 目 標 <全国·北九学調生徒質問紙等 生 徒 質 問 内 容 ※右の%は 肯定的回答(「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」等)の割合の合計 状況調査の結果 (または学校独自アンケート) 状況調査の結果 H31/N6 小4の結果 小5の結果 小4の結果 小5の結果 (または学校独自アンケート) の比較 5 91.2 自分にはよいところがあると思う 心の育ちに関する取組 100 心の育ちに関する取組 15 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う % % % 79.4 心の育ちに関する取組 10 8 将来の夢や目標をもっているか % % % % % % % % % 年度末評価 達成目標の評価と次年度の方向性 本年度の重点 ~12月 第2期 中間評価 取組状況 取組状況 学校組織と研修に関する取組 ○専科指導(図画工作科、外国語活動)に取り組 み、担任の授業持ち時間を減らす。また専科指導の 【業務改善】 時間に担任は別の事務的作業を行うなど時間を有効 ・専科指導を実施(図画工 に活用させるようにする。 作科(外国語活動) ·専門機関の積極的な活用 〇小学校応援団や人権推進啓発センター、九州大 【授業力向上】 学など校内研修に専門機関を活用し、校務分掌で 外国語活動を充実させるた 担当している職員が資料作成をするなどの時間の削 めのALT·外国語活動専科 減に努める。 ○1年生、2年生のチャレンジタイムに、どの教員も外 教員の活用 国語の実践をすることができるように「外国語の活動」 の時間を設定する。(低学年からの外国語の活動の 平成30年度北九州市学力状況調査 平成31年度北九州市学力状況調査 平成31年度全国学力・学習 状況調査の結果 質問番号 H30小5 H31小6 目 標 <全国·北九学調生徒質問紙等 児 童 質 問 内 容 ※右の%は 肯定的回答(「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」等)の割合の合計 状況調査の結果 (または学校独自アンケート) H30 H31 小5の結果 小4の結果 小5の結果 (または学校独自アンケート) 小4の結果 % % % % % % % % % % % % %